



# 統計スポット情報

No. 128

H19. 1. 31

福井県総務部政策統計室

## ～ 躍進する電子部品・デバイス製造業 ～

経済産業省が製造業を主業とする事業所を対象に実施している「工業統計調査」の平成17年の本県分の調査結果が、「福井県の工業」として1月31日に公表されました。今回はこの調査結果から本県で製造品出荷額等が最も多い電子部品・デバイスについてみてみましょう。

### ◎ 福井県の製造品出荷額等の第1位産業は7年連続で電子部品・デバイス製造業

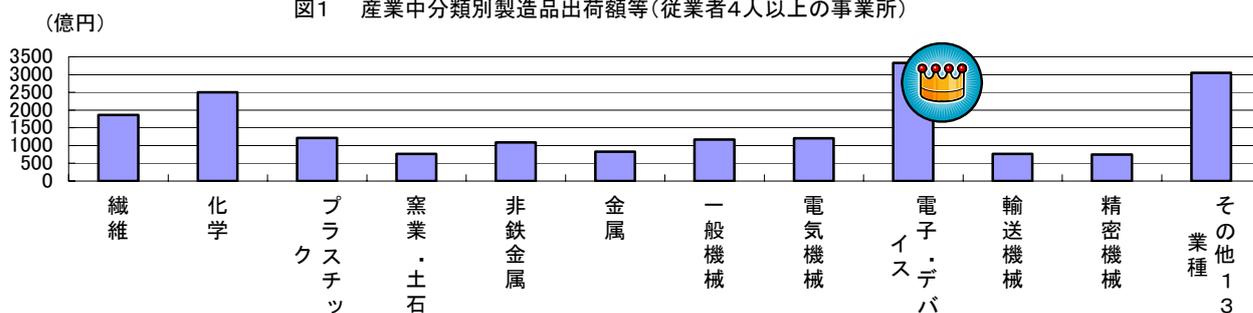
「福井県の工業」によると、本県において電子部品・デバイスは製造業の全24業種の中で製造品出荷額等（\*1）が最も多く、平成11年から7年連続（\*2）して第1位産業になっています。

（図1）

（\*1） 製造品出荷額等…製造品出荷額、賃加工収入額、修理料収入額およびその他の収入額の合計値

（\*2） 工業統計調査上、「電子部品・デバイス」の分類は平成14年から設けられたため、過去に遡って再分類しています

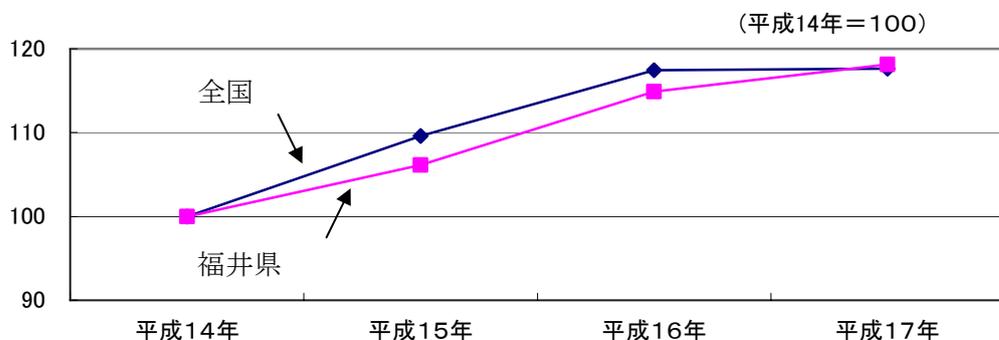
図1 産業中分類別製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)



電子部品・デバイスとは、電気機械器具（デジタルカメラ、電子レンジ）や情報通信機械器具（パソコン、ステレオ）に用いられる電子部品のことで、ここでいうデバイスとは電子装置を意味します。福井県ではその中でもコンデンサや抵抗器が主に製造されています。



図2 電子部品・デバイスの製造品出荷額等の推移(従業者4人以上の事業所)



また、電子部品・デバイスが出荷額等第1位になっている都道府県は、昭和60年には2県しかありませんでしたが、平成17年には福井をはじめ、秋田、新潟、長野、鳥取、高知の6県となっており、都道府県別の第1位産業の中では輸送機械の11県、一般機械の9府県に次いで多くなっています。（表1、表2）

《裏面へ続く》

表1 製造品出荷額等第1位産業別都道府県数の推移(従業者4人以上の事業所)

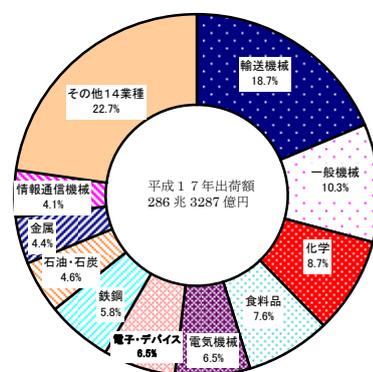
	平成17年	平成13年	平成9年	平成5年	平成元年	昭和60年
輸送機械	11	11	11	12	9	8
電気機械	0	0	1	2	3	5
情報通信機械	3	6	6	3	2	3
電子・デバイス	6	6	5	3	4	2
一般機械	9	7	8	8	7	6
食料品	6	8	8	9	8	8
化学	4	4	4	3	2	2
石油・石炭	4	2	1	0	0	4
鉄鋼	1	0	0	2	5	4
その他	3	3	3	5	7	5

表2 都道府県別製造品出荷額等第1位製造業の概況(従業者4人以上の事業所)

都道府県名	産業分類	都道府県名	産業分類	都道府県名	産業分類
北海道	食料品	石川	一般機械	岡山	石油・石炭
青森	食料品	福井	電子・デバイス	広島	輸送機械
岩手	輸送機械	山梨	一般機械	山口	化学
宮城	食料品	長野	電子・デバイス	徳島	化学
秋田	電子・デバイス	岐阜	一般機械	香川	石油・石炭
山形	情報通信機械	静岡	輸送機械	愛媛	紙・パルプ
福島	情報通信機械	愛知	輸送機械	高知	電子・デバイス
茨城	一般機械	三重	輸送機械	福岡	輸送機械
栃木	輸送機械	滋賀	一般機械	佐賀	食料品
群馬	輸送機械	京都	飲料	長崎	一般機械
埼玉	輸送機械	大阪	一般機械	熊本	輸送機械
千葉	石油・石炭	兵庫	一般機械	大分	化学
東京	印刷	奈良	一般機械	宮崎	食料品
神奈川	輸送機械	和歌山	鉄鋼	鹿児島	食料品
新潟	電子・デバイス	鳥取	電子・デバイス	沖縄	石油・石炭
富山	化学	島根	情報通信機械		

資料：平成17年工業統計速報(経済産業省)

図3 全国の産業別出荷額等の構成比(従業者10人以上の事業所)



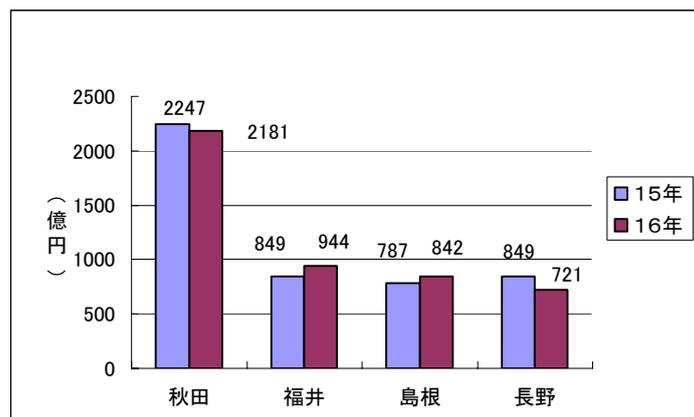
資料：平成17年工業統計速報(経済産業省)

◎ 固定コンデンサは製造品出荷額が全国順位第2位(平成16年)

図4 固定コンデンサの都道府県別出荷額(上位4県)

福井県の電子・デバイス製造品のうち、特に固定コンデンサの出荷額は944億円となっており、前年と比較すると95億円増となり長野県を抜き、全国で第2位となりました。(図4)

コンデンサとは、一時的に電気を蓄える電子部品で、私達の身近な携帯電話のバッテリー部品やパソコン等、デジタル家電などに使われています。



資料：平成16年全国版工業統計表(品目編)

\* 「平成17年福井県の工業」は下記ホームページに掲載してあります。

福井県統計情報ホームページアドレス

<http://toukei.pref.fukui.jp/>